

学生生活

輝く！ 岐大生

第62回全日本合唱コンクール 中部大会にて、念願の金賞を受賞。

岐阜大学コーラスクラブ

このような素敵な仲間と歌えることを本当に誇りに思っています。

3年ぶりの全国大会出場権を得た瞬間でした。あふれる涙、歓声、抱き合う仲間の姿。あの感動は、月日の流れた今日でも忘れることはできません。ここにたどり着くまでには、数々のドラマが繰り広げられてきたのだから…。

私たち岐阜大学コーラスクラブは126人の団員で構成されています。団員が多い分、考え方も多種多様です。お互いの音楽観の違いからまとまりがなくなり、方向性が見えなくなるときもありました。また、毎週水・土曜日に行われる規定練習には、なかなか全員がそろえることはできません。毎回、違う団で練習しているかのようでした。そして、いつも誰かが、どこかで悩みを抱えていました。

それでも、「全国に行きたい」という熱い思いが消えることはありませんでした。指揮者やパトリリーダーを中心に、その熱は仲間に伝わっていきます。1回生は後れをとるまいと、2回生は初の全国に向けて、3回生は執行学年として、4回生以上は再び立つために…。

こうして出場した全国大会では、北海道旅行も満喫しつつ、岐阜大学コーラスクラブらしい演奏を披露することができました。

仲間がいるからこそ楽しくて、仲間がいるからこそ苦しくて、仲間がいなければ、こんなにも喜怒哀楽を味わうことはできなかったでしょう。このような素敵な仲間と歌えることを本当に誇りに思っています。みんな大好きです。出会いに感謝。ありがとう。

これからも私たちは、音楽への限らない追究を行い、合唱を通じて人間性をより深め、学生生活の充実を図り、より芸術性の高い歌を社会に広めていきたいです。そして、多くの仲間とともに「全国大会で金賞」をめざします。

コーラスクラブ代表 加藤 広恵

